

VELUX®

天窓が育む草花たち
「出羽園」ガーデンセンター





「曇りガラスの天窗が理想的な光をつくる」

山形県にある出羽園は、地域最大の園芸店で、1975年に開設。温室だった施設は近年、78台の天窗がとても印象的な建物に生まれ変わりました。

健康的で快適な自然光

「元の建物は温室だったので、十分に光が入りました」と、出羽園社長の佐藤さんは説明します。「しかし、山形の夏は非常に暑く、冬は寒い。観葉植物や胡蝶蘭は日差して焼けてしまうこともありました。新たに設置したベルックス天窗は曇りガラスで、人や植物に健康的で快適な自然光を届けてくれます。その微妙なバランスが丁度よく感じられます。」

コストの節約につながります

「設計は魅力的な計画を提案してくれた建築家にお任せしました。観葉植物のプラント棟なので、自然光は非常に重要であり、あれだけ光を受けて中にいる人が不快でないのは、ベルックスの遮熱性能が優秀だからだと思います。明るさの利点に加え、天窗は光熱費の節約にもなります。天窗がなければ、ほぼ照明に頼っていたでしょう。」



出羽園は山形エリア最大級の規模を誇ります



株式会社出羽園 代表取締役 佐藤和克氏

天窓 6 台のユニットを
千鳥に配置

VELUX®

「柔らかな光 – 日射を拡散」

出羽園を設計した建築家の秋葉氏は、「標準的なベルックス天窓よりもさらに効率的に光をやわらげ、日射を拡散する」理由で、曇りガラスを選びました。

人を誘うデザイン

「曲面プランは人々を招き入れます。軒下空間を有効に使って、エリア間に自然なつながりを生み出すよう設計しています。散策しながらも発見できる体験を提供したいと思いました。小さな子どものいるご家族にも来ていただくため、植え替え体験など実感できる場を考えました。テーマパークに来たかのようなワクワクする楽しい場所にしたいですね、と。」

ベルックスは全ての要求を満たす

「南面サッシを大きくとると、遮熱や熱負荷の懸念があり、ベルックスの天窓を選びました。断熱性に加え防水性も優れていますし、暑さと寒さを遮断し、雨や雪にも安心です。太陽高度の軌跡シミュレーションのもと、千鳥配置し必要箇所バランスよく差し込むよう計画しました。特注で製作する天窓を使用するよりも簡単、安全で、はるかに安価です。」



株式会社秋葉アトリエ 代表 秋葉圭史氏



広場を囲むプロムナードが
人々を誘い各エリアが
有機的に配置されている

78台のFCMフィックスタイプが、
出羽園のプラント棟に最適な環境を作り出しています



「ベルックスの天窗の下で 人も植物も生き生きと」

店長の佐藤さんは、打ち合わせから新店舗の計画がとても気に入っていました。「植物には自然光が必要ですが、観葉植物は直射日光から保護する必要があります。天窗からの光はすごく優しいです。」

お客さまが長く滞在してくれます

「以前は夏の間、室内がとても暑かったのですが、ベルックスの天窗はとても優秀で、お客さまはより長く滞在して買い物を楽しんでくれます。若いお客さまや初めてのお客さまが増えましたし、古くからのお客さまには、すごく素敵になったねとお褒めの言葉をいただきました。」

従業員のためにも良い環境

「新しい建物は、チーム全体に活気をもたらしました。冬でも夏でも、働く環境ははるかに快適で、建物のレイアウトは、植木と花のセクションをつなげ、お客さまや社員の交流に役立っています。天窗から注ぐ自然光の下で社員は明るく元気に働くことができます。」



株式会社出羽園 店長 佐藤克憲氏



プラント棟の天窗の下で働くスタッフ





VELUX®

日本ベルックス株式会社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-23-14

ペニーリーフビル

TEL: 0570-00-8141

www.velux.co.jp

2023年6月第1版第1刷発行「VELUX」「ベルックス」などの会社名および付随する「ベルックスロゴマーク」は、日本ベルックス株式会社、あるいはベルックスグループの登録商標です。V-J019-2306@2023

